

<自主的努力項目記入書式>

提携先	栃木県開拓農業協同組合	記入日	2010/10/22
登録消費材名	ほうきね牛		

I. これまでに努力してきたことや、生産条件の限界性など

- ・地域内乳肉一貫生産の構築
- ・肉質向上（格付け3以上比率のアップ）
- ・飼料の国内自給アップ（稲わら、飼料用米、飼料用稲利用）
- ・耕畜連携、循環型農業の構築（堆肥運搬等の輸送コスト問題）
- ・オガ屑に変わる畜舎敷料の開発（良質堆肥作り模索、価格問題有り）

II. 前年度に努力したことへの評価(成果や課題)

1. 地域内乳肉一貫生産の構築（仔牛取り扱い目標を大きくクリア。6年目を迎える）
2. 国内自給：稲わら、飼料用米、飼料用稲全頭利用（粗飼料の国内自給率90%達成）
3. 肉質向上 目標値格付け3以上比率70%に及ばないが昨年度対比7%アップ（58%）
4. 耕畜連携、循環型農業構築強化 耕種農家への堆肥供給戸数、量のアップ

III. 上記の成果や課題につながる今年度の努力目標、または今年度の新たな努力目標

1. 地域内乳肉一貫生産 <目標> 指定種雄牛5種の完全普及
2. 飼料用稲 <目標> 自家利用（肉牛農家3戸）以外への普及（提携酪農組合：箒根酪農組合）
3. 飼料用米 利用割合のアップ（現状3%） コストを見据えて検討

<自主的努力項目記入書式>

提携先	栃木県開拓農業協同組合	記入日	2010/10/22
登録消費材名	栃木開拓牛		

I. これまでに努力してきたことや、生産条件の限界性など

- ・地域内乳肉一貫生産の構築
- ・肉質向上（クレーム発生ゼロを目指して） 保管も含めて流通全体の協議
- ・飼料の国内自給アップ（稲わら、飼料用米、飼料用稲利用）
- ・耕畜連携、循環型農業の構築（堆肥運搬等の輸送コスト問題）
- ・オガ屑に変わる畜舎敷料の開発（良質堆肥作り模索、価格問題有り）

II. 前年度に努力したことへの評価(成果や課題)

1. 地域内乳肉一貫生産の構築（6年目を迎える）
2. 国内自給：稲わら、飼料用米、飼料用稲全頭利用（粗飼料の国内自給率90%達成）
3. 肉質向上 年4回の血液検査による結果検討実施

III. 上記の成果や課題につながる今年度の努力目標、または今年度の新たな努力目標

1. 飼料用稲 <目標> 自家利用（肉牛農家3戸）以外への普及（提携酪農組合：箒根酪農組合）
2. 飼料用米 利用割合のアップ（現状5%） コストを見据えて検討
3. 耕畜連携、循環型農業構築強化 耕種農家への堆肥供給戸数、量のアップ